

テーマ：患者のためになる腎生検病理診断

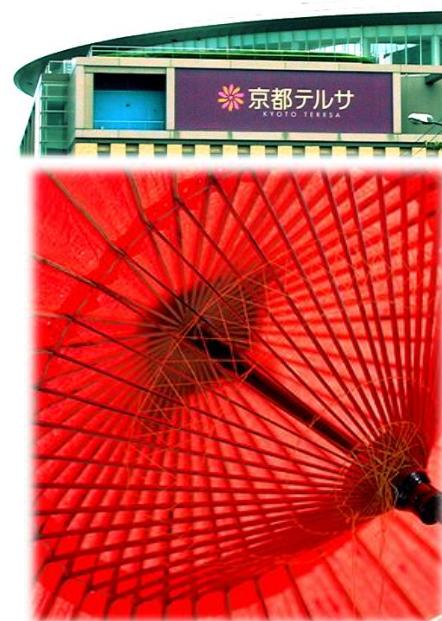
開催日： 2015年 9月5日 (土)・6日 (日)

会場： 京都テルサ

対象： 病理医、臨床医、など

参加費： 20,000円 (初期・後期研修医、大学院生15,000円)

- 【1】腎生検病理診断に必要な基礎知識
- 【2】病変の読み方のフローチャートと病態の把握
- 【3】病理診断書の書き方と病理コメントの仕方
- 【4】バーチャルスライドによる症例提示と鑑別診断
 - ・ 巣状分節性糸球体硬化症例と鑑別診断
 - ・ ループス腎炎例と鑑別診断
 - ・ ANCA関連腎炎例と鑑別診断
 - ・ 膜性増殖性糸球体腎炎例と鑑別診断
 - ・ 尿細管間質性腎炎例と鑑別診断
 - ・ 血栓性微小血管症(TMA)例と鑑別診断

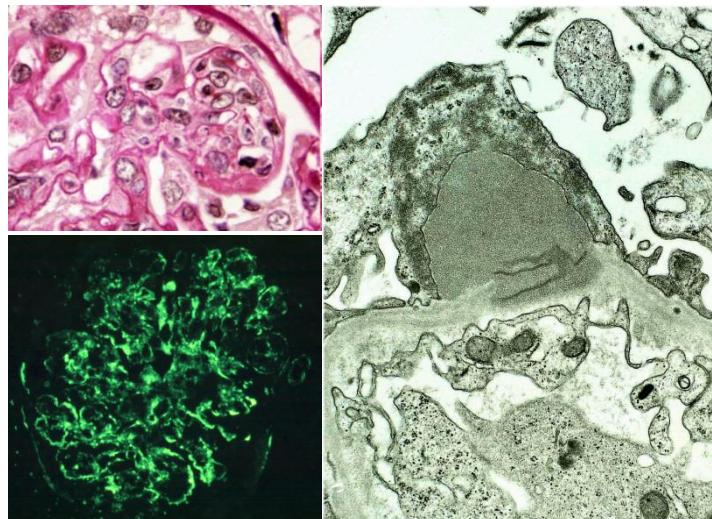


腎生検病理診断は、患者の臨床病態に直結する病理診断であり、病理医と臨床医の対話が最も必要な病理診断です。

今回は、腎生検病理診断を敬遠しがちな病理医には、そのエッセンスを説き、臨床医が求める診断のありかたをわかるように解説します。また、腎病理に関心のある臨床医には、腎生検病理診断の奥行きを認識していただき、病理診断を患者にフィードバックするためのスキルが身につくようプログラムを作成しました。

◎ 講師

長田道夫	筑波大学医学医療系
西 慎一	神戸大学腎臓内科
片渕律子	福岡東医療センター内科
長濱清隆	日本医科大学病理学
清水 章	日本医科大学病理学
岡 一雅	県立西宮病院病理科
原 重雄	神戸大学病理部
上杉憲子	筑波大学医学医療系
松岡健太郎	国立成育医療センター
本田一穂	東京女子医科大学第二病理
大橋隆治	日本医科大学病院病理部
小池淳樹	聖マリアンナ医科大学多摩医療センター病理部
大橋健一	横浜市立大学病院病理部



共催：一般社団法人 日本病理学会
日本腎臓学会

第9回 診断病理サマーフェスト – 腎生検：病理と臨床の対話 –

第1部 腎生検病理診断に必要な基礎知識

臨床に意味のある病理診断
腎の疾患分類を理解する
病理診断に役立つ臨床情報
腎臓の構造と機能

第2部 病変の読み方と病態の把握

糸球体病変の多様性活動性
間質・血管病変の多様性活動性
観察のフローチャート(主座と時相)
蛍光抗体法の質と診断意義
電顕診断の有用性と限界
小児の腎臓病の特殊性
病理診断書の書き方
質疑応答

第3部 バーチャルスライドを用いた症例検討

症例1 巣状分節性糸球体硬化症
ネフローゼ症候群の鑑別診断
症例2 ループス腎炎
メサンギウム/管内増殖の鑑別診断
症例3 ANCA関連腎炎
管外増殖の鑑別診断
症例4 膜性増殖性糸球体腎炎 (MPGN)
MPGNの鑑別診断
症例5 間質性腎炎
間質性腎炎の鑑別診断
症例6 血栓性微小血管症 (TMA)
TMAの鑑別診断

- ◎ サマーフェストへの参加を希望される方は下記病理学会ホームページにアクセスし「第9回診断病理サマーフェスト開催案内」より、WEB登録を行って下さい。

<http://pathology.or.jp/>

- ◎ 5月中旬受け付け開始 (定員 先着220名)
- ◎ 受講可となられた方には6月頃より順次郵送にて振込用紙等お送りします。
- ◎ 初期・後期研修医大学院生は、申し込み時にその旨をチェックしてください。参加費振り込みの際には別途所属長の署名による証明が必要となります。

【お問い合わせ先】

一般社団法人 **日本病理学会**

〒113-0034 東京都文京区湯島1-2-5 聖堂前ビル7F

TEL 03-6206-9070、FAX 03-6206-9077

E-mail: jsp-admin@umin.ac.jp